

砺波市議会 2月定例会での市政一般質問

(注) 一般質問は10項目で、うち7項目を掲載。質問・答弁は全文ではなく、要旨のみ掲載しています。

●減災対策の強化について

①木造住宅の耐震診断の積極的なPRについて問う

耐震診断の本市における今年度の実績は1月末時点で12件と平年並みの件数であるが、1月の能登半島地震以降、問合せや申込みが全体的に急増しており、地震に対する意識が大きく変化してきている。

市として、市民の皆さんに御自身の身を守るため、また、大切な家族と財産を守るための第一歩として、耐震診断に取り組んでいただきたいと考えており、引き続き、様々な広報媒体や行政出前講座などを利用し積極的にPRしたい。

②木造住宅の耐震改修の支援拡充に向けた県への申し入れについて問う

1月の能登半島地震により、改めて地震に強い住環境の重要性を再認識したところであり、建物全体の改修に限らず、主要な居住空間となる部分だけでも耐震化に取り組んでいただけるよう広報したい。

また、国や県に対して、更なる耐震化を推進していくため、支援制度の拡充を要望したい。

●情報発信の充実について

①市民がプッシュ型で情報入手できる環境づくりについて問う

砺波高校生による課題研究では、約600名の子育て世代へのアンケート結果から、多くの子育て情報を得ている広報誌に加え、公式LINEをはじめとしたSNSによる情報入手を望んでおり、既に整備している本市の公式SNSの存在があまり知られていない。

また、能登半島地震の教訓もあり、あらためてSNS等を活用した情報入手の重要性を認識した。

今まで以上に、幅広い年代層へ向けてさまざまな機会を捉えて、特に、子育て世代へは、認定こども園や子育て支援センターなどで、SNS等を活用した情報入手の手段や手法について、周知に努めたい。

②「砺波市暮らしの便利帳」の活かし方について問う

「砺波市暮らしの便利帳」は、市役所の業務や手続きなどの情報をコンパクトにまとめた冊子であり、市ホームページのトップに掲載し、転入者だけでなく市内外の皆さんに対しても、さらに活用いただけるよう対応した。

また、2月から導入したAIチャットボットは、ホームページ上の「よくある質問」からチャットGPTを

活用して効率よくQ&Aを作成したもので、現在、その内容のレベルアップを図るため、「暮らしの便利帳」も活用しながら、Q&A集の更なる充実に努めたい。

●観光振興対策について

①フェア等で実施している「観光客動向調査」を秋や冬のイベントでの実施について問う

観光客のみなさんのご意見や意向の把握を行うアンケート調査は、満足度やサービス向上、本市の観光振興や地域経済活性化のために必要であると認識している。

本市の「第3次砺波市観光振興戦略プラン」が令和8年度で期間満了となり、この改定にあたり、「となみ夢の平コスモスウォッチング」や「チューリップ公園KIRAKIRAミッション」など、秋や冬の観光事業にもQRコードを活用したウェブアンケートを拡大して実施することとしており、具体的かつ戦略的な計画につなげたい。

●通学路の合同点検について

①通学路合同点検結果について、要望のあった団体への報告について問う

通学路の危険箇所は、学校をはじめ、PTAや地域等からのご意見を集約して合同点検を行い、危険箇所の具体的な対応について確認している。

この点検結果は、市及び学校のホームページで保護者等へ案内するとともに、PTAや地域等からの個別要望への対応は、各校で必要に応じて伝えており、経過をお互い確認しながら進めている。

今後も、関係団体、見守り隊や振興会などの地域の皆様との協力を推し進め、安全安心な通学路が確保されるよう努めたい。

●子どもの視力低下について

①時間割の授業と授業の間を活かした「目の健康」への取組について問う

児童生徒の視力の低下率は、10年前と比較して増加傾向にあり、学校の授業と授業の間を活用して、「外で遊ぶ」、「休み時間はなるべく遠くを見る」、「ストレッチなどによる適度な運動」なども合わせて実践できないか検討したい。

加えて、視力低下の防止には、ご家庭での協力も欠かせず、日常の睡眠時間をはじめ、タブレットや携帯端末、ゲームの使用時間などで、保護者とも連携しながら目の健康増進に努めたい。

後援会だより

第12号 R6.4.1

向井みきお

感謝の気持ちを持って「となみ」のために尽くします



HP
URL: <https://www.mukai-mikio.jp/>



このたび石川県能登地方を震源とする大規模な地震により、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆さまに心からお見舞い申し上げます。さて、後援会だよりも第12号の発行になり、これからも市民目線で精進してまいります。



「もっちりん娘」が東京デビュー

福祉作業所油田の自主製品の和風焼き生菓子「もっちりん娘」が東京・有楽町の県アンテナショップ「いきいき富山館」で販売。「もっちりん娘」は昨年8月に商標登録、小矢部市産のもち米を使い、となみ野産のカボチャやサツマイモ、栗など期間限定で季節の食材を練り込み焼いた生地にあんを入れた和菓子でもっちりとした食感が特徴。

平日は油田体育館内の「福祉作業所油田」にて、抹茶やイチゴ、きな粉とコモギなどを販売。皆さん、ぜひ、お買い求めください。

1/22 民生病院常任委員会	
質 問	回 答
住民税均等割のみ課税世帯支援給付金給付事業費について	令和5年12月1日が基準日、本市に住民登録のある世帯が対象、給付額は1世帯当たり10万円 3月下旬から支給開始予定
住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯こども加算支援給付金給付事業費について	令和5年12月1日が基準日、住民税非課税世帯へ7万円を給付する世帯と住民税均等割りのみ課税世帯を対象、給付額は18歳以下の子1人につき5万円 3月下旬から支給開始予定

3/12 民生病院常任委員会	
質 問	回 答
民生委員児童委員活動費について	費用弁償のうち、市の単独支給分を4,000円から5,000円の増額、見直し。今後の増額は、見守り活動等の増加状況を注視したい。
家庭血圧測定普及啓発事業について	家庭での血圧測定は、市民の健康維持と疾病予防に有効な手段であるので必要性を含め、住民に伝えたい。
斎場火葬炉更新工事契約について	斎場の火葬炉（1・2号炉）をセラミック化するとともに受電設備も更新し、CO ² 削減を推進。（3年計画の1年目）
砺波市版ごみ分別帳の作成について	6年度からプラスチック一括回収を始めるため、ごみの出し方が変更となることから、新たに作成。
マイナンバーカードの保険証利用の促進について	現在、マイナ保険証より紙の保険証の方が、初診で2点（20円）の差（本人負担はこの3割＝6円）医療費・加算額が高い。
空き家情報バンクのHPの更新について	6年度、売買成立数20件。HPは内観写真をポップアップ（画像を拡大）で表示させたり情報を知りたい人の目線に立って更新したい。

皆さまのご意見・ご要望をお気軽にお聞かせください。

後援会事務所 ☎0763-23-5166 ✉ muka185@amber.plala.or.jp

主な活動報告

12/15 砺波高校生による「砺波市の課題研究提案発表会」

砺波市役所 15:30～



①砺波市を盛り上げ隊②防ぐ、備える、蓄える③子育て×ウェルビーイング④高齢者×若者の提案。今後、行政や議員が市の施策にどう活かしていくかが課題である。

12/23 となみ散居村学習講座「交通まちづくり公開講座」

となみ散居村ミュージアム 14:00～



「理想の地域交通体系実現の道筋を考える」をテーマに、JR城端・氷見線を10年後にどんな地域にしたいのか？講演・ワークショップに参加しました。

1/6 令和6年砺波市消防出初式

市内一円 13:00～



災害の未然防止、被害の軽減や市民への防火意識の高揚、災害に強い地域づくりを目指します。

1/7 令和6年砺波市二十歳の式典・油田二十歳まつり

砺波市文化会館・油田体育館 10:00～



砺波市522名の二十歳を迎えられた皆さん、おめでとうござい。これから多くの人との出会いを大切に、ご活躍されることを心よりご祈念申し上げます。

1/20 議会報告会「議会と語ろう明日のとなみ」(油田)

油田自治振興会館 19:00～



意見交換会のテーマ「砺波市の子育て支援について」など多様なお話を伺った。要望をもとに、さらに支援が充実するように努めていきたい。

1/22 第1回砺波市議会臨時会 民生病院常任委員会

砺波市役所 10:00～



国の総合経済対策を踏まえて、①課税世帯支援給付金給付事業費、②課税世帯こども加算支援給付金給付事業費について伺った。

1/25 第38回春を呼ぶチューリップ展開会式

チューリップ四季彩館 8:45～



特産チューリップ切花販売、ミニ北陸新幹線に乗って会場を巡ろう。1万本のチューリップと早春の花々で一足早い春を満喫しました。

1/27 「もっちりん娘」東京デビュー

東京都有楽町 いきいき富山館 11:00～



福祉作業所油田の自主製品の和風焼き菓子「もっちりん娘」が東京・有楽町の県アンテナショップ「いきいき富山館」で販売されました。

1/28 となみチューリップフェア in イオンモール木更津

千葉県イオンモール木更津店 11:00～



となみブランドのチューリップ切り花の販路拡大へ首都圏での販促活動、多彩な切り花などで華やかな空間を演出し、砺波産チューリップをPRしました。

2/2-5-6-7-9-16 議会報告会「議会と語ろう明日のとなみ」

青島・種田・五鹿屋・柳瀬・東般若・鷹栖 19:00～



主に①砺波市の子育て支援について②議員定数、議員報酬について③民生委員の業務について④産科・小児科医についてなど多様な意見を伺った。

2/4 令和6年砺波市国際交流協会「春節のつどい」

鷹栖公民館 11:00～



北宮英明氏の歌とトークショー・ビンゴゲームのイベントなど、昼食を囲んで会員同士や市内在住の中国人等の皆さまとの親睦を深めました。

2/9 高山市議会特別委員会との意見交換会

庄川合口用水会館 14:00～



庄川流域六厩の産業廃棄物最終処分場計画について、富山県内や庄川流域市、岐阜県や高山市の動きや環境アセスメント、地質調査などで情報共有を行った。

2/12 令和6年自由民主党砺波市連合支部「立春の集い」

砺波農村環境改善センター 15:00～



衆議院議員 橋慶一郎先生からの国政報告があり、今後も「ミニ対話集会」などでご意見をお聞きし、新しい施策に活かしたいと伺った。

3/3 バスケフェス2024 in TONAMI

砺波体育センター 9:00～



バスケットボールの競技の普及や発展、相互交流を図るため、砺波市内の小学生、中学生、高校生、社会人選手が一同に集いゲームを実施した。

3/8 2月砺波市議会定例会一般質問

砺波市議場 10:00～



①減災対策の強化②情報発信の充実③観光振興対策④通学路の合同点検⑤子どもの視力低下について質問しました。

3/12 民生病院常任委員会

砺波市役所 10:00～



①民生委員児童委員活動費②家庭血圧測定普及啓発事業③斎場火葬炉更新工事④砺波市版ごみ分別便利帳⑤マイナ保険証利用⑥空き家情報バンクについて質問しました。